

平成29年度 デジタルエンジニアリング技術高度化事業

高周波電子回路設計技術セミナー (I)

北海道で活用しよう



3次元電磁界シミュレータの使いこなしと

最新の電磁ノイズ規格セミナー

主催 北海道

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 工業試験場

協力 キーサイト・テクノロジー合同会社・株式会社東陽テクニカ

近距離無線 NFC の普及や新周波数帯車載レーダーの登場、ビッグデータ収集用のスマートグリッドなど、広大な北海道で電波を利活用する機会が増えています。高度な電子機器の設計・試作開発・生産効率化には「高周波回路設計/評価技術」の獲得が欠かせません。北海道、北海道立総合研究機構では、道内企業への技術普及とスペシャリスト育成をめざし、最先端技術を習得するセミナーを開催いたします。

平成29年度 高周波電子回路設計技術セミナー (I)

日時 平成29年9月19日(火)

13:00~17:15 (12:30 受付開始)

場所 北海道立総合研究機構 工業試験場 二階 第一会議室
(札幌市北区北19条西11丁目)

アクセス方法は下記をご覧ください。

<http://www.iri.hro.or.jp/map/index.html>

費用 無料 (当日は筆記用具をご持参下さい)



セミナー内容

【セミナー1】

『EMPro を用いた電磁界シミュレーション 使いこなし編 ①』

昨年度に引き続き、一人一台の電磁界シミュレーションを用いた実習を行います。モデリングのノウハウなどシミュレーション使いこなしの勘所を学びます。

講師：キーサイト・テクノロジー合同会社 佐々木 広明 氏

【セミナー2】

『最新 EMC 製品群規格の紹介』

車載機器、医療機器、福祉機器、食品加工機、農業・漁業など、北海道でこそ知っておきたい電磁ノイズ製品群規格を紹介します。

講師：株式会社 東陽テクニカ

生田 純也 氏

受講対象

- 最新の電磁ノイズ評価に興味がある技術者
- 医療機器や福祉機器における EMC に興味がある方
- 農業・漁業など一次産業向けの電子機器開発を行っている方
- ドローン（UAV）など無人移動体における無線利用に関心がある方
- 新しい電磁波利活用技術にチャレンジしたい方

研究所・大学・公設試の研究者、学生（電子系専攻）の参加も歓迎します
（昨年度のセミナーを踏まえた内容になりますが、**今回からの参加も OK**です）

セミナーを受講される方へ

このセミナーは、戦略産業雇用プロジェクト事業の一環として北海道から委託を受けて実施されます。ご参加いただいた企業の皆様には、セミナー参加後の雇用面での取組や雇用実績などの調査をお願いしております。

お申込み方法

「ご氏名」「ご所属」「電話番号」「E-mail アドレス」を記載の上、
9月14日（木）17：30までに、下記宛に電子メールでお申込み下さい
（お電話では受け付けておりません）。

miyazaki-toshiyuki@hro.or.jp

メールタイトルは「**セミナー参加申し込み**」と記載下さい。
申し込み先着順で、定員（14名）となり次第、締め切らせて頂きます。
また今後のセミナーで取り上げてほしいシミュレーションノウハウや EMC
規格、測定器などがありましたら、併せて記載をお願いします。

【予告】平成29年度高周波電子回路設計技術セミナー（II）

平成30年 1～2月頃に開催予定

今回のセミナー内容を掘り下げ、更に実践的・実戦的な内容になる予定です。
（セミナー内容のご希望がありましたら当日アンケートに記載下さい）

お問い合わせ先



地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
産業技術研究本部 ものづくり支援センター
E-mail miyazaki-toshiyuki@hro.or.jp
電話 011-747-2942 担当 宮崎（ミヤザキ）